

第 21 回全体会議資料

年月日：令和 5 年 6 月 3 日

場 所 高槻市総合センター 3F 研修室

第 1 部 全体会議

時 間：13 時～受付

13 時 30 分～15 時 10 分

第 2 部 講演会

時 間：15 時 20 分～16 時 45 分

たかつき環境市民会議

第1部 全体会議

開会

- | | | |
|---|------------------------------------|-------|
| 1 | 挨拶 たかつき環境市民会議 代表 | 13:30 |
| 2 | 世話人紹介
役員、運営委員、アドバイザー、会計監査、各実行委員 | 13:33 |
| 3 | 来賓挨拶 環境緑政課課長代理 和田潔氏 | 13:39 |
| 4 | 令和3年度事業報告・決算報告 | 13:44 |
| 5 | 令和4年度事業計画・予算 | 13:52 |
| 6 | 各グループ活動報告 | |
| | 水環境保全グループ | 14:00 |
| | 里山グループ | 14:12 |
| | チャレンジンググループ | 14:24 |
| | 省エネグループ | 14:36 |
| 7 | エコ事業所関係表彰、 | 14:48 |
| | 活動事例発表：(有)今村化学 | 14:56 |
| | 甲南化工(株) | 15:08 |

閉会

休憩 15:20

第2部 講演会

15:30

生物多様性を守る～最前線からの報告～4

講師：大阪府立環境農林水産総合研究所

自然環境グループリーダー 石井亘氏

終了

16:45

令和5年度 たかつき環境市民会議 運営体制

会員

正会員 79名
賛助会員 9名
企業会員 5社

役員

代表 山崎文男
副代表 宮島彰、加治屋重則

事務局

森畑弘一、松村昌能、山室啓美

運営委員

水環境保全 G 選出	山崎文男、森畑弘一、関田雅一
里山 G 選出	加治屋重則、杉山正寿、粉孝
省エネ推進 G 選出	松村昌能、片山智子
エコ事業所 G 選出	斉藤昇
チャレンジング G 選出	宮島彰、小山千郁、鳥野卓
事業者（大阪ガス）	井原麻琴
事務局依頼	山室啓美

アドバイザー

小柿正武

監査

守本忠義

津之江公園を活かす会実行委員会

委員長 月森善文
副委員長 小柿正武、宮島彰
事務局長 太田保
会計 中西利文
監査 田川良正
実行委員 加治屋重則、三上賢二、森畑弘一、山崎文男

たかつき市民環境大学実行委員会

実行委員長 宮島彰
副実行委員長 三上賢二
実行委員 小柿正武、堀内雅代、辰巳英輔、五十里斎、岡出裕之
松村昌能

令和4年度事業報告

高槻ライオンズクラブから顕彰していただいたので、その趣旨を会員で共有できるよう副賞で会員用のピブスを50着購入しました。また津之江公園を活かす会が、高槻市緑化功労者表彰を受けました。

令和4年度は、以下の事業を実施しました。

1. 高槻市と「たかつき市民環境大学」第10期の協働運営（以下「市民大学」）を行いました。

○修了生の数は1期24名、2期34名、3期34名、4期18名、5期16名、6期27名 7期19名
8期0名、9期17名、10期12名 計201名

○新規実行委員を加え、カリキュラム等の企画・運営は順調だが、受講者は変動が激しい。11期募集に向けて令和5年3月に広報紙E&E大学特集版を1000部発行、プレ講座5/9チラシ3,000部を配布した。

○各講座は、講座アシスタントが運営



鳥が見えるかな？



こんな所にもクモがいる

2. 津之江公園自然再生整備活動を行いました。

○「市民大学0B会」と「たかつき環境市民会議」で「津之江公園を活かす会」として協働活動を継続

○平成28年1月に開始した自然再生整備活動が7年目となり、少しずつだが整備が進んでいる。

○活動は、草刈りやコドラート調査、在来種の移植、観察会などで、市民会議からの参加者増が課題

令和4年度活動実績：参加者計581人 整備保全活動19回、観察会 植物、昆虫、野鳥各1回
環境学習支援 2回 桃園小学校3年生・如是小学校4年生



クズのツルで
リース作り

3. 打ち水大作戦は、2日間で60人の子どもたちが参加してくれました。

打ち水の効果は、水を撒く前と後では、日当たりで約8℃、曇りでも約3度、路面温度が下がりました。



高槻まつり
打ち水



春季美化推進デー



エコ&クリーンフェスタ

5. 年間行事表

事業名	実施時期	実施場所	備考
全体会議	5/22	市民会館 305 会議	参加：46 名
法人総会	4/25	環境政策課分室	
たかつき市民環境大学	R4.6～R5.2	高槻市内各地	
高槻まつり打ち水大作戦	8/6、8/7	けやき通市役所前	参加：会員 30 人、市民約 100 名
環境講座	5 月～12 月	公民館他	会員、市民
20 周年記念講演会	12/10	総合センター1401	参加：60 名 講師：三輪信哉氏
E C O & E C H O の発行	3 月発行	大学特集号	1 回発行 42 号
津之江公園自然再生活動	R4.6～R5.3	津之江公園	池の通水整備も追加
環境美化推進デー	5/19、11/17	阪急高槻駅北～	参加：春 11 名、秋は中止
環境展	5/10～5/23	総合センター 1F	出展：里山
都市緑化フェア	10/23	安満遺跡公園	出展：里山・省エネ・大学 OB・全体
エコ&クリーンフェスタ	8/26～8/27	総合センター	出展：水・里山・省エネ・交通・大学 OB
淀川・芥川クリーンアップ 大作戦	3/11	芥川	各グループ参加

たかつき環境市民会議令和4年度決算報告書

収入の部

	R4年度予算	R4年度決算
会費	106,000	107,000
寄付	20,000	20,000
ライオンズ基金	0	100,000
当期収入合計①	126,000	227,000
前期繰越金②	240,598	240,598
合計①+②=③	492,598	694,598

支出の部

活動費

1) 交通費	1,000	1,760
2) ECO&ECHO 公開講座チラシ	30,000	26,400
3) 20周年記念事業費	100,000	34,800
4) 会議室使用料	12,120	12,120
5) 分室花壇・プランター整備費	6,000	4,072
6) ビブス購入 70着	0	98,000
7) 緑の羽根募金	1,000	1,000
小計④	150,120	178,152

事務所管理費

1) 消耗品費	5,000	500
2) HPさくらサービスレンタル代	5,000	5,238
3) プリンターインク代	5,000	2,097
4) ウイルスソフト	0	16,940
5) レーザーポインター	0	5,200
6) 分室使用料(電話代含む)	3,440	3,440
7) 通信費(切手・振込手数料)	1,000	860
8) 全体会議運営費	5,000	5,360
小計⑤	24,440	39,635

予備費

1) 慶弔費	5,000	0
2) 予備費	10,000	0
小計⑥	15,000	0

経費 ④+⑤+⑥=⑦	189,560	217,787
------------	---------	---------

租税公課

法人住民税(大阪府)	0	0
小計 ⑧	0	0

当期支出合計 ⑦+⑧=⑨	189,560	217,787
次期繰越金 ③-⑨=⑩	303,038	476,811

監 査 報 告 書

社団法人たかつき環境市民会議の会計事務について
 金銭出納帳等関係書類を調査した結果
 適正に処理されていることを確認したので報告します。

令和5年5月26日

会計監査人

守本忠義



令和5年度 事業計画

私たち「たかつき環境市民会議」の発展的継承と組織と会員の活性化をめざし、会員相互間で協働しながら以下の事業を推し進めます。今年度は、阪急阪神 未来ゆめ・まち基金の助成を受けたので、懸案であった広報・事務局機能の強化や各グループの活性化に向けて有効活用します。

1. 「たかつき市民環境大学」の発展的継承

エコシテイ高槻の実現への一環として、新たな人材育成を目指した「たかつき市民環境大学」は、11期目に向けてチラシ配布、ECO&ECHOの発行など準備を進めています。

○「市民大学」の発展的継承に向け、大学実行委員会を通じて高槻市と協働をさらに深めます。

○「市民大学」のOB会と連携し、津之江公園整備と観察会・特定外来生物駆除において協働活動を図ります。

2. 「津之江公園を活かす会」の活動を実行委員会のもとに積極的に進め、会員が参加し易い方策を進めます。(本活動は本年度セブン・イレブン財団から助成を受けています)

生物多様性を尊重する立場で、市民・子ども達の憩い・学習空間の創出を目指します。

3. 他団体および高槻市との連携を図ります。高槻環境行動ネットワークに積極的に参加し、結集する諸団体との協働を探ります。

4. 各グループの活動活性化とグループ間連携を図ります(各グループの活動概要は別紙参照)

事業名	実施時期	実施場所	備考
全体会議の開催	6/3	総合センター研修室	
法人総会	5/22	場内公民館多目的室	
高槻まつり・打ち水大作戦	8/5、8/6	市役所前	
たかつき市民環境大学運営協力	R5.6~R6.2	高槻市内各地	
環境講座	5月~12月	公民館他	会員、市民
ECO&ECHO発行	10、3月		2回発行
津之江公園自然再生活動	通年	津之江公園	第1第4金曜
環境展	5/10~5/18	総合センター1F	出展：里山G、水G
緑のカーニバル出展	5/21	安満遺跡公園	各グループ参加
環境美化推進デー参加	5/21、11/19	高槻市内各地	
エコ&クリーンフェスタ出展	8/25~8/26	総合センター	各グループ参加
高槻市都市緑化フェア出展	10/14	安満遺跡公園	各グループ参加
淀川・芥川クリーンアップ大作戦	3/11	芥川	各グループ参加

たかつき環境市民会議令和5年度予算案

収入の部

	R 4 年度決算	R 5 年度予算
会費	107,000	98,000
寄付	20,000	20,000
ライオンズ基金	100,000	0
阪急阪神 未来ゆめ・まち基金	0	500,000
預金利子	2	2
当期収入合計①	227,002	618,002
前期繰越金②	240,598	249,813
合計①+②=③	467,600	867,815

支出の部

活動費

1) 交通費	1,760	2,000
2) E C O & E C H O 公開講座チラシ	26,400	50,000
3) 20周年記念事業費	34,800	50,000
4) 会議室使用料	12,120	10,000
5) 分室花壇・プランター整備費	4,072	5,000
6) 緑の羽根募金	1,000	1,000
7) 市民会議PR用パンフレット作製	0	50,000
8) ビブス購入 70着	98,000	0
9) 阪急阪神 未来ゆめ・まち基金の活用	0	500,000
小計④	178,152	668,000

事務所管理費

1) 消耗品費	500	5,000
2) HP さくらサービスレンタル代	5,238	5,000
3) プリンターインク代	2,097	5,000
4) pc用ウイルスソフト	16,940	0
5) レーザーポインター	5,200	0
6) 分室使用料（電話代含む）	3,440	3,440
7) 通信費（切手・振込手数料）	860	1,000
8) 全体会議運営費	5,360	5,000
小計⑤	39,635	24,440

予備費

1) 慶弔費	0	5,000
2) 予備費	0	10,000
小計⑥	0	15,000

経費 ④+⑤+⑥=⑦	217,787	707,440
------------	---------	---------

租税公課

法人住民税（大阪府）	0	0
法務局印紙代（理事登記）	0	10,000
小計 ⑧	0	10,000

当期支出合計 ⑦+⑧=⑨	217,787	717,440
次期繰越金 ③-⑨=⑩	249,813	150,375

貸借対照表

令和5年3月31日現在

単位 円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	2,267	現金	0
普通預金	247,546	普通預金	0
合計	249,813	合計	0

令和5年度 たかつき環境市民会議 各グループの活動概要 会員内訳

20230603全体会議

グループ名	会員数	活動内容	通常活動日など	定例会日程	定例会場所	年会費	連絡先	電話番号
1 水環境保全 グループ	21 (1)	・芥川クリーンアップ活動(城西橋～芥川大橋)	第1金曜日(毎月)	第2土曜日(毎月) 10:00～12:00	環境緑政課 分室	500円	山崎	090-5677-1137 fue2525taiko@maia.eonet.ne.jp
		・外来種植物駆除(ミズヒマワリパトロール・駆除等)	10回/年					
		・芥川生き物調査活動(上流、下流域)	春・秋					
		・内が池自然回復活動(移植ヨシ、二枚貝の調査他)	10回/年					
		・その他(水辺の楽校、緑化フェア、エコフェスタ、他)	随時					
2 里山 グループ	21 (3)	・里山竹林整備・間伐材による炭焼き	第1日曜、第3金曜	第1日曜日(毎月)	萩谷	500円	加治屋	090-5113-0071 tama_kaji@ares.eonet.ne.jp
		・里山グループ定例会議	第1日曜、	15:00～17:00	環境緑政課			
		・街路樹の名札/ナンバー取付	1回/第4金曜日	15:00～17:00	分室			
		・公園樹木名札取付・46公園の名札メンテ	春・秋のメンテ、随時	公園樹木部会年2回				
		・公民館講座 樹木講座 炭焼・木の実工作・ミニ門松	6月・7月・9月12月	公民館支援				
		・木の実工作(高槻クリーンフェスタ&エコフェスタ)	8月					
		・第15回子ども樹木博士になろう&木の実工作教室	10月・1月					
		・小学校樹木調査名札付け・樹木勉強会支援	12月・1月	学園部会				
		・子供自然観察支援(阿武山たつこの認定こども園)	5月～2月					
3 省エネ推進 グループ	9	・「こいのぼりフェス」ゴミブース担当ゴミ3R/分別PR	4月29日	第2土曜日(毎月) 10:00～12:00	環境緑政課 分室	なし	松村	090-5671-6482 akbrd708@tcn.zaq.ne.jp
		・出展による環境問題(温暖化/ゴミ)の啓発活動 発電自転車、廃品利用おもちゃ作り、紙芝居 古本リユース、ポスター掲示、リーフレット配布	5回/年< 目標					
		・「緑のカーテン」推進 ゴーヤ苗販売	2月～5月随時					
		・出前講座、勉強会	随時					
4 エコ事業所 グループ	5	・中小企業向け環境マネジメントの普及・改善	随時	適時	環境緑政課 分室	なし	斎藤	072-673-6460 ghmtd252@ybb.ne.jp
		・省エネ節電・廃プラスチック削減コンペの募集	1回/年					
5 チャレンジ グループ	20 (4)	・市内は勿論、高槻にゆかりの地を歴史探索ハイク ・季節をかんじながら 野趣料理に舌鼓(一汁一菜) ・伝統行事を感得!	随時	第2水曜日(毎月) 13:30-15:30	環境緑政課 分室 活動は野外	なし	宮島	080-9866-4353 akaww837@tcn.zaq.ne.jp
6 無所属	3	アドバイザーほか						
7 賛助会員	9	やさい作り						
8 企業会員	5	高槻商工会議所、(有)今村化学、大阪ガス(株)、(株)河原工房、日本スリッター工業(株)						
会員数合計		88 名+5企業会員						

※会員数()は2つ以上のグループ活動参加者で、他のグループで市民会議の会費を納めている人(上段の数には含まない)

※無所属には、次の各氏をカウントしています。小柿、三ツ井、栗本

令和5年度たかつき環境市民会議全体会議 水環境保全グループ活動記録

1. グループ名：水環境保全グループ

2. 構成員数 22名（男性：17名，女性：5名）

3. 令和4年度動記録

(1) 芥川クリーンアップ活動

原則毎月第3火曜日 10～12時、塚脇橋～大蔵司橋の間で活動。

今年度は7回実施。参加者数は延べ44名（他に一般から38名）。

集めたゴミは70L袋で可燃物25袋、缶類約300缶、プラスチックボトル約190個、その他大型金属類を多数回収した。

ごみの回収量が少なくなったため、2月から津之江公園付近を中心にした活動に移した。



(2) 内ヶ池自然再生実験活動（小倉さん）

昨年までの活動でヨシの定着が成功し、その後の経過観察を行っている。

令和4年度はコロナの感染拡大に伴い活動の制限があり、2回の現地調査にとどまった。

ヨシ再生地には、漂着ゴミ、投棄ゴミや釣り人の侵入による踏み倒しが見受けられる。

*ヨシの刈り取り作業 場所；内ヶ池 自然配慮護岸 B地区

日時 3月30日（月） 13：00～15：30

参加者：10名 上牧自治会：1名、新名神高速道路淀川橋作業所：1名

- ・上牧自治会担当者：農作業運搬車3台分の刈り取りヨシの運搬と処分を実施
- ・ヨシ再生地への立ち入り禁止看板の設置 投棄ごみの回収を行った。
- ・新名神高速道路 淀川橋作業所 担当者；車駐車場提供と回収ゴミの処分を実施。



(3) 外来植物の駆除

令和4年度のみズヒマワリ駆除活動は、城西橋～芥川大橋の間（女瀬川下流域、津之江公園池を含む）で、芥川倶楽部と協働し4月から9月までの生長期間にパトロールと適宜の駆除を合わせて実施した。

活動実績：14回 参加者：53名 駆除量：65kg

*9/28恒例の国土交通省との合同パトロール（芥川大橋→鷺打橋）を行った。

結果：大小52カ所でコロニーを確認した

*みズヒマワリについては、城西橋上流域は根絶達成と判断していたが、芥川倶楽部の行事（アユの産卵場整備）の時、城西橋上流100m付近で発見し、駆除3.5kgした。オオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウ駆除は他団体の活動と協働して実施している。

(4) 芥川生き物調査（山佐さん、田口さん）

芥川上流と下流域での調査を春秋継続して実施している。

春季(6/8、6/13), 秋季(10/13、10/20)合わせて4回実施、参加者数総数 春季は延18名、秋季は延17名（他グループから延2名）。

観察した種： 下流域 春 魚類7、甲殻類3、両生類1、爬虫類0、水生昆虫10、貝類2。

秋 魚類7、甲殻類3、両生類1、爬虫類1、水生昆虫未、貝類0。

上流域 春 魚類7、甲殻類2、両生類1、爬虫類0、水生昆虫14、貝類2。

秋 魚類7、甲殻類2、両生類1、爬虫類0、水生昆虫12、貝類1。

(5) 用水路の生き物調査

22年度の新規活動テーマとして取り上げ実施した。

グループ員各自で事前の水路調査をし、夫々の水路の環境などをグループ員で検討した。

結果；関電変電所地区、野田・東天川地区、清福寺地区を調査対象に決めた。

活動結果；関電変電所 南水路 日時；5月23日（月）9：30～11：00

参加者；4名 採取生き物 貝類；4種、魚類；4種、甲殻類；1種、水生昆虫2種

*水路環境；3面張り水路 浅い泥の堆積があるが単調である。

野田・東天川地区水路 日時；9月30日（月）9：30～11：00

参加者；4名 採取生き物 貝類；3種、魚類；7種、甲殻類；2種、水生昆虫2種

*水路環境；3面張り水路 浅い泥の堆積と水草が沢山繁茂している。

水の流れも適当にあり生き物が住める環境にある。

*野田・東天川地区水路はタナゴが沢山採れたので、多数の水グループメンバーに体験して貰う事を目的に「タナゴと出会おう」のイベントを実施した。

日時；11月3日（木）10時～ 参加者；10名



(6) 田んぼの生き物調査

郡家新町の無農薬栽培を実施している田んぼと畑の生き物観察会で講師を務めた。

日時：6月19日（日）10時～ 参加者：10名 観察会参加者：約40名

(7) 小学校「水辺の楽校」等の支援活動

大阪府、あくあびあ等と連携し、小学校の自然観察課外授業を支援している。6/22 阿武野小学校、6/28 芥川小学校、7/8 真上小学校 水グループの支援者5人 参加者：315名。

(8) その他

① 津之江公園を活かす会活動（森畑）

自然再生活動20回 水G参加者58名、小学校環境学習支援2校183名 水G支援者8名、観察会（植物、昆虫、野鳥）参加者56名 水G支援者9名

② 各種観察会

7/23 大人のためのさかなとり講座（参加者33人）水グループ支援者2名

4. 令和5年度活動予定

(1) 芥川クリーンアップ活動（関谷さん）

毎月第1金曜日（2・8月を除く）実施場所：津之江公園内と城西橋から津之江公園までの芥川沿い。様々な機会を捉えて「ゴミを捨てない」意識を持つよう啓発活動を行うと共に行政への積極的な提言を基に廃棄ゴミの削減を図る。

(2) 内ヶ池自然再生実験活動（福田さん）

内ヶ池自然再生実験活動は再生地に於けるヨシの移植定着活動は成功した。

R5年3月30日に初回のヨシ刈り取り作業を行ったが、今後も刈り取り後のヨシの成長を観察し、課題の改善と自然環境の維持に努めて行く。

再生活動のテーマであった①二枚貝の定着、②人口魚礁の設置、等はサンプル実験では効果を検証しているが、現場環境下での活動の難しさが有り、今後の課題の一つとして留めたい。

(3) 外来種植物駆除（山崎さん）

定期的なパトロールと駆除を行ない、芥川大橋から上流域の城西橋までの根絶（津之江公園池、女瀬川を含む）、芥川大橋下流域については、国交省と情報交換をしながら、高槻市と連携して芥川からの根絶を目指す。

(4) 芥川生き物調査（山佐さん）

引き続き、芥川上流下流域での調査を春と秋に実施する。

(5) 小学校支援活動（山崎）

引き続き、支援活動を実施する。

(6) 水路の生き物調査は関電変電所南水路・野田・天川地区水路の調査を実施していく。

(7) その他

芥川倶楽部、環境大学OB会等との協働の取組は従来通り

2022 年度・里山グループ活動報告

1. 萩谷炭焼フィールドの整備と竹利用

炭焼小屋周辺の整備 周辺の整備は進んだが3月倒木でテント支柱等破損 修理中

新商品の開発 新商品開発は検討中

炭焼回数 22年6月 22年10月 23年1月の3回

萩谷フィールド竹林の景観向上の為の整備

フィールド A 竹林の枯れ竹・倒れた竹・密集竹の整理 竹炭作成など合わせ12回

フィールド C 竹林の枯れ竹・倒れた竹・密集竹の整理 門松材料取りなどで 8回



3. 公園樹木部会 公園樹木の調査と名札の取り付け及び名札の点検とメンテナンス

2022 年度新規名札取り付け計画公園(奈佐原2号緑道公園・芝生第2公園)

2012~2014年に実施した7公園の見直しを行い、不足や汚れた名札を更新した

44公園の名札メンテナンスを実施した(春、秋2回)

公園部会は1回(9月)開催。他はメールのやり取りで対応した。



4. 街路樹部会 街路樹名札とナンバー取り付け・名札のメンテナンス

街路樹名札とナンバー取り付け6ヶ所を目標に取り組み、奈佐原2ヶ所 上土室1ヶ所**で実施**

メンテ8ヶ所を計画し、そのうち けやき通りの街路樹名札をメンテした



5. 小学校・保育園等支援部会（学援隊）

- ① 阿武山たつの子認定こども園児 樹木観察会の実施：9回計画、6回実施
- ② 子ども樹木博士認定 阿武山たつの子認定こども園、土室小学校：2校計画、2校実施
- ③ 阿武山中学校に市民の花「卯の花」を植樹支援。土室小・阿武山小学校：計3校実施



6 .公民館講座

- ① 上の池公園樹木観察会（阿武山公民館） 5月31日（火）雨天 6月7日 25名参加実施



- ② 阿武山公民館で水鉄砲講座（阿武山公民館）7月16日（土） 24名参加実施した
- ③ 萩谷フィールド炭焼き講座実施（阿武山公民館）10月7日（金）17名参加実施した
- ④ 門松教室（阿武山公民館）12月16日（土） 20名参加実施した
- ⑤ 門松教室（富田公民館）12月17日（日） 20名参加実施した
- ⑥ 門松教室（北清水公民館）12月20日（火） 20名参加実施した



7. 高槻市行事参加

- ① 環境展への参加 5月10日～17日 生涯学習センターパネル4枚掲示
- ② エコ・クリンフェスタ の参加 8月26日27日 安満公園で竹炭販売・竹切体験行う
- ③ 環境大学講座担当 11月10日 街路樹と公園樹木講座担当

たかつき環境市民会議：省エネ推進グループ

1. 構成員 10名 (女性3名、男性7名)
グループ責任者 西山→松村変更
2. 活動目的 市民対象に、環境に関する情報提供と環境意識向上の一助とする。
- 提供情報
- ・地球温暖化防止、省エネルギー、緑のカーテン
 - ・ゴミの3R (リデュース、リユース、リサイクル)
 - ・ゴミの分別、食品ロス
- 実施内容
- ・自転車/手回し発電の体験
 - ・廃品利用のおもちゃ作り
 - ・紙芝居 (ゴミ分別、食べ残しなど)
 - ・古本のリユース
 - ・環境関連のポスター掲示、リーフレット配布



3. 令和4年度実績

- 1) 助成金 たかつき社会福祉協議会から40,000円受給、活動資金とした。
- 2) 出展
- | | | | | |
|--------|-------------|----|----|--------|
| ①7/23 | 安満遺跡公園単独 | 終日 | 4人 | ¥5,520 |
| ②8/26 | エコ&クリーンフェスタ | 〃 | 3人 | 市主催 |
| | 8/27 同上 | 〃 | 3人 | 市主催 |
| ③10/23 | 緑化フェア | 〃 | 2人 | 市主催 |
| ④11/12 | 安満遺跡公園単独 | 〃 | 4人 | ¥5,640 |





10/23都市緑化



8/27エコ&クリーン

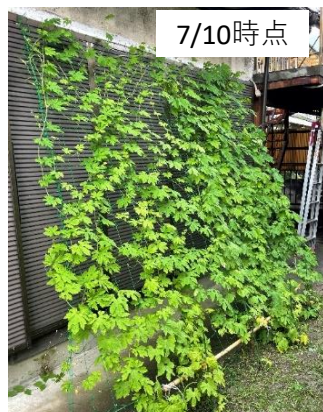


11/12安満遺跡



11/12安満遺跡

- 3) 4/24 出前講座受講「高槻市における環境への取り組み」 9人参加
- 4) 5/15 クリーンデー&分室花植え参加 2人参加
- 5) 5/9~10/8 分室ゴーヤ苗栽培(緑のカーテン)
 - ・苗廉価販売194株 *長年お世話頂いたフレンズパーク閉園



・2023年3月~ ゴーヤ苗自主栽培試行 400粒植え付け

- 6) 「こどもの月間実行委員会」後援：高槻市教育委員会へ参画交渉承諾
- 7) 2022年度4/29予定「こいのぼりフェスタ1000」は雨天中止(残念でした)

4. 反省と課題

良かった点 ①安満遺跡公園利用で自前での単独出展ができた。

②出展内容の定型ができた。

③「子供の月間実行委員会」に参入できた。

④社会福祉協議会の助成金が得られた。

- 今後の課題 ①単独出展には出展費用が発生し、資金確保必要。 6000円程度
 →公園課に対して無料使用の交渉必要
- ②子供相手に追われ、環境情報提供が疎かになり易い。
 →マンパワー不足が根本原因
- ③会員自身の環境知識の習得
 →勉強会、出前講座などの活用
- ④マンパワー不足、負担の軽減化策必要
 →会員募集活動の具現化 (チラシ、呼びかけ方法の検討)
- ⑤会員9人中 実行部隊は5人

5. 令和5年度活動計画

- 1) 構成員 9名 (女性3名、男性6名)
- 2) 活動目的 及び 活動内容は、基本前年度同様とする。
- 3) 活動計画案

2023年度 省エネG活動予定 (案)					
		行事と内容		場所	月/日
1	市 行 事	こいのぼりフェスタ	ゴミブース運営、苗販売	芥川桜堤公園	4/29
2		緑のカーニバル (新加入)	定型出展	安満遺跡公園	5/21
3		たかつき祭り 打ち水	打ち水	市役所前	8/5,6
4		エコ&クリーンフェスタ	定型出展	総合C1F	8/
5		都市緑化フェア	定型出展	安満遺跡公園	10/
6		美化推進デー・分室花植え	市内清掃、分室花植え	市内、分室	5,11月
7		芥川クリーンアップ	芥川流域清掃	芥川	
8	単 独	(案) 単独出展		安満遺跡公園	
9		(案) 出前講座 (勉強会)			
10	そ の 他	ゴーヤ苗栽培・販売	緑のカーテン推進廉価販売		
11		緑のカーテン実践栽培	分室中庭 ゴーヤ栽培	分室中庭	
12		市民会議 年次総会			6/3
13		環境大学 公開講座	京大藤原先生講演		5/9

令和4年度 チャレンジ GR 活動報告

本年度は、歴史ハイキング・ホテル鑑賞・近郊の山々ハイク・サントリー麦酒工場見学と独自の企画を。また共催行事として日吉台公民館の自然観察ツアーのお手伝いも出来、上出来の一年だったと思います。

<行事記録>

3月：3/11 日吉台公民館にて 年度計画起案と審議。その後真如寺川上流域ハイキングしながら自然観察会。13:00～17:00 幹事：古谷・小田・宮島。

4月：4/8 芥川公民館「摘み草を楽しむ会」終日。幹事：小山・窪地・瀬川。

5月：5/13 「星のブランコ」ほしだ園地ハイキング。幹事：青野・小山。

6月：6/10 初夏の風物詩「ホテル鑑賞と植物観察」 幹事：瀬川・小山。

7月：7/08 サントリー麦酒京都工場見学会。 幹事：大淵。

8月・9月は 猛暑・残暑厳しく、お休み。

10月：10/14 三箇牧地区歴史ハイキング&芋ほり。幹事：鳥野・宮島。

11月：稲穂塾向け「真如寺川上流域自然観察会」対応者：古谷・小田・宮島

小山・青野・窪地・藤松。

12月：初冬「箕面奥山ハイキング」 幹事：水尾・鳥野・宮島。

1月：01/11 西国街道ハイク「門戸厄神～西宮戎」幹事：前垣内・鳥野・宮島。

2月：02/08 西国街道ハイク「阪急石橋～茨木市郡山宿（椿の本陣）。

幹事：鳥野・宮島。

時たま木枯らしが吹き抜け、首筋がヒヤリとしたが楽しいハイクだったと思います。

3月； 3/08 今年度の反省と新年度企画を検討する例会を芥川公民館で開催。



令和4年度のハイキング（三箇牧芋ほり・西国街道西ノ宮編・箕面編）

令和5年度 事業計画

今年も近郊ハイキングをしながら、親睦を深めて 日頃の環境ボランティア活動を

勤しみ、いつまでも元気なシニア世代を過ごしたい♥♥

4月：4/12 萩谷自然公園～白滝～摂津峡～さくら公園 幹事) 青野・瀬川。

5月：5/10 摘み草を楽しむ会 場所：芥川公民館 幹事) 小山・窪地。

6月：6/14 公的施設見学 大阪府高槻水みらいセンター
幹事) 竹本・宮島

7月：6/28 施設見学 サントリー麦酒京都工場見学 幹事) 大淵

8・9月 夏季休暇。

10月 10/11 どんぐり拾い& どんぐりの学習会 幹事) 小山・小田。

11月 11/08 そのどんぐりを使って団子作り 幹事) 小山・瀬川。

12月 12/13 西国街道 門戸厄神駅～石橋阪大前駅 幹事) 前垣内・鳥野。

正月以降は 5月・6月例会で決定する予定です。

エコ事業所グループ活動報告

エコ事業所グループは高槻市内の事業者様の環境課題を支援するグループです。これまで地球温暖化対策活動の一環として、CO2削減に取り組んでいましたが、一昨年よりプラスチックごみ削減にも取り組んでおります。

1. 構成員数 5名 齊藤昇(リガー)、小河晴樹、宇田吉明、津田善弘、原茂太

2. 2021年度活動記録

①第11回CO2削減(省エネ・節電)&プラごみ削減コンペの実施

内容：省エネは、電気の使用量(kWh)の売上高等で割る原単位評価、また節電は最大需要電力(kW)の前年度に対する削減率から評価。プラスチックごみ削減は3Rを中心に活動内容を定性的評価。

対象期間：2022年7月～2022年9月の3か月間。

審査会：2023年2月23日 エコ事業所グループ、2023年3月27日 運営会議

応募事業者数：8社 表彰対象事業所一覧表

省エネ大賞	(有)今村化学 様
省エネ・節電優秀賞	甲南化工(株) 様
節電優秀賞	北おおさか信用金庫高槻支店 様
プラごみ削減優秀賞	日本スリッター工業(株) 様
省エネ優良賞	北おおさか信用金庫芥川支店 様
プラごみ削減優良賞	(株)河原工房 様、
省エネ・節電努力賞	(株)長浜製作所 様
省エネ努力所賞	滋賀銀行阪急高槻支店 様

表彰式：2023年6月3日(土) 13時～17時 総合センター3F研修会



(2022年度CO2削減&プラごみ削減コンペ表彰式、発表会)



(2022年度 CO2削減&プラごみ削減コンペ表彰式、発表会)

3. 2023年度の活動計画

①第12回CO2削減およびプラごみ削減コンペの実施

昨年と同様に7月から9月に実施予定

②高槻市省エネアドバイザー

一昨年に続き、高槻市省エネ第三者アドバイザーを努めたい。

③エコアクション21高槻市自治体イニシアティブ・プログラムへの協力

高槻市自治体イニシアティブ・プログラム開催に向けて、高槻商工会議所のご後援もいただきながら、開催に向け検討したいと思います。

④事業者向け省エネ、カーボンニュートラル相談窓口の設置

これまでの省エネ活動だけでなく、事業者はカーボンニュートラルに向けた取り組みが投資家からも重要な評価となってきました。これに向けた行政からの補助金の活用についてもご相談させていただきます。

以上

講演概要

生物多様性を守る～最前線からの報告～

講師：大阪府立環境農林水産総合研究所

自然環境グループリーダー

石井亘氏

○そもそも生物多様性とは？

⇒様々な個性を持つたくさんの生物が、ほかの生物や環境とつながり合いながら存在すること

○生物多様性の恵み：生態系サービス

「供給サービス」 「調整サービス」 「文化的サービス」 「基盤サービス」

○生物多様性を脅かす4つの危機

- ①開発・乱獲など人間活動による危機（オーバークース）
- ②自然に対する働きかけの縮小による危機（アンダーユース）
- ③人間により持ち込まれたものによる危機（外来生物、薬剤）
- ④地球環境の変化による危機（気候変動）

○生物多様性をめぐる世界と日本の制度の変化

2021（世界）生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）中国・昆明で開催（第1部）

2022（日本）大阪府生物多様性地域戦略を策定
（世界）COP15（第2部）をモンテリオールで開催

2023（日本）生物多様性国家戦略の策定

○JB03とGB05での、これまでの取組みの評価

（JB03）「生物多様性及び生態系サービスの総合評価2021」
（GB05）「愛知目標の最終評価、地球規模生物多様性概況第5版」

○生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）

⇒2030年ミッション

必要な実施手段を提供しつつ、生物多様性を保全するとともに持続可能な形で利用すること、そして遺伝資源の利用から生じる利益の公正かつ衡平な配分を確保することにより、人々と地球のために自然を回復軌道に乗せるために生物多様性の損失を止め反転させるための緊急の行動をとる

○生物多様性国家戦略 2023-2030

(キーワード)

- ・ Nature Positive (ネイチャーポジティブ)
- ・ 30by30 と OECM
- ・ 自然共生エリア
- ・ NbS、Nature-based Solutions (自然を活用した解決策)
- ・ EbA、Ecosystem-based Adaptation (生態系を活用した適応策)
- ・ Eco-DRR、Ecosystembased Disaster Risk Reduction (生態系を活用した防災・減災)
- ・ ワンヘルス (One Health)
- ・ 経済 (ESG 金融)
- ・ TNFD (Task Force on Nature-related Financial Disclosures)
自然関連財務情報開示タスクフォース

○特定外来生物

⇒令和5年6月1日より条件付特定外来生物 アカミミガメ アメリカザリガニ

【クビアカツヤカミキリ】

学名：Aromia Bungii

分類：コウチュウ目 カミキリムシ科 カミキリムシ亜科 アオカミキリ族

体長：2~4cm (成虫)

生活環：主に2年1化 産卵数が多い (400 卵近く)

被害：幼虫は**辺材部・形成層**付近を食害⇒通水組織が破壊され、樹木が枯死

見分け方：成虫は昼行性、フラスに特徴がある (薄く削った木片のような形)

日本での被害：2012年愛知県が最初⇒2022年時点1都1府11県で被害確認

府内の被害：2015年に初確認、2022年時点19市町村で被害確認

防除の方法

《農薬に頼らない防除》

(成虫)

◇捕殺 ◇防風・防虫ネット利用による分散防止 ◇脱出予定孔の封鎖

(幼虫)

◇刺殺・掘取 ◇被害木の伐採処分 ◇若木への植替

《農薬による防除》

①化学農薬による防除

◇薬剤を噴射 ◇樹に薬剤を散布 ◇食入孔に薬剤 (スプレー缶) を注入

◇樹幹注入※サクラのみ ◇被害木を伐倒し薬剤でくん蒸

②生物農薬による防除

◇殺虫資材の巻付バイオリサ・カミキリスリム (昆虫病原性糸状菌製剤)

◇食入孔に薬剤注入バイオセーフ (天敵線虫製剤)

